

新潟県建築士会報 2026-10



今月の記事

- ・意見交換会のご案内
- ・機関誌「新潟建築士」
- ・ボウリング大会
- ・全国まちづくり会議
- ・定期講習情報
- ・**再掲**へリマネ勉強会
- ・こーひーブレイク
- ・行政等からのお知らせ
- ・会議報告
- ・会員ログイン情報
- ・会員情報



建築実務 なるほどトークルーム ーリフォーム確認申請編ー

建築基準法改正施行後、昨年は新築をメインに確認申請の課題についてざっくりと意見交換を行いました。今年は第2弾として「リフォーム確認申請編」を開催します。3名の実務者によるケーススタディと審査機関からの事例に基づく留意点から学び、参加者同士で共有し、ステップアップの機会にしませんか？当日は発表者の報告をきっかけに、皆さまで意見を交わします。

日時：11月21日（土） 14:30～17:00（受付14:00～）

会場：クロスパルにいがた 3階 多目的ルーム1（新潟市中央区礎町通 3-2086）

参加費：建築士会会員／無料、会員外／2,000円

発表者：大平 潤 氏（大平潤建築設計）

目黒 剛志 氏（株式会社Frosch 住宅調査改修設計室）

金子 真弓 氏（金子建築設計室株式会社）

荘司 基 氏（一財）にいがた住宅センター

定員：先着20名

懇親会：17:15～／ビストロ椿（新潟市中央区花町 1981-1）

懇親会費：5,500円

申込方法：右記QRコードよりお申し込みください。

詳細は <https://www.025arc.net/news/2609241.html>

詳細はこちら



申込みはこちら



機関誌「新潟建築士」2026

機関誌「新潟建築士」が完成しました。2022 から紙媒体での配布は廃止し、今年度もデジタルブック形式で公開しております。ぜひご覧ください。なお、紙媒体をご希望される方は事務局までお問合せください。

閲覧ページは <https://www.025arc.net/activity/bulletin.html>



ボウリング大会のご案内

ボウリングが苦手な方でも豪華景品が狙える賞もご用意してあります。スコアなど気にせず、お気軽にご参加ください！

日 時 : 令和8年11月7日(土) 14:30～ (受付14:00～)

会 場 : POP BOWL長岡(長岡市台町2-4-56)

参加費/人 : プレー代1,500円(2ゲーム、靴代込み)、懇親会費5,000円

チーム編成 : 各支部より4人1組の支部対抗チーム戦

ル ー ル : 1チームの2ゲームトータルピン

表 彰 : チーム戦1位、個人戦1位、2位、3位、他多数

懇 親 会 : 17:00～/四季折々のおぼんざい 季の庭 長岡駅前店

申 込 み : 10月26日(月)までに所属支部へお申し込みください。

詳細は <https://www.025arc.net/news/2609181.html>



第35回全国まちづくり会議 in 京都三条通

令和9年2月11日(木・祝)・12日(金)の2日間、京都市の三条通周辺を舞台に、(公社)日本建築士会連合会まちづくり委員会主催の「第35回全国まちづくり会議」が開催されます。今回のテーマは「通りをまちづくりの場として育てる」です。京都府建築士会が約35年にわたり取り組んできた三条通のまちづくりを題材に、歴史的建造物の保存・活用や景観形成、地域のつながりについて学びます。まち歩きやワークショップを通して、建築とまち、通りと人の関わりを考える2日間です。まちづくりや歴史的建築物の保存・活用、景観、地域づくりに関心のある方は、ぜひご参加ください。

開催日 : 令和9年2月11日(木・祝)～12日(金)

会 場 : 京都市内・三条通周辺(主会場 : 京都府京都文化博物館 別館大ホール)

定 員 : 150名程度

全国の仲間と京都のまちを歩き、一緒にまちづくりについて考えてみませんか。参加をご希望・ご検討の方は、10月末までに新潟県建築士会事務局へメールでご連絡ください。正式な申込みについては、後日あらためてご案内いたします。

【新潟県建築士会事務局】kensikai@025arc.net

定期講習 情報

令和8年度建築士定期講習の対面講習(DVD)は、11月で終了予定です。受講申込みは、原則としてインターネットでの受付です。インターネットでの申込みが難しい場合は、建築技術教育普及センター(TEL:050-3645-2717)へお問い合わせください。



CPD 認定講座

日にち	会場	会場コード	受付状況 (9月24日現在)
10月28日(水)	三条市商工会議所	3A-07	残 9
11月12日(木)	長岡市立劇場	3A-08	残 9
11月17日(火)	上越市人材ハイスクール	3A-09	残 27
11月18日(水)	新潟ユニゾンプラザ	3A-10	残 33

※10月27日(火) 聖籠会場は満席になりました。

※三条会場、新潟会場ではお弁当の予約も受付けています。

詳細は <https://www.025arc.net/arc/seminar.html>



再掲ヘリテージマネージャー勉強会 文化財って面白い！カトリック佐渡教会探検 —歴史を刻む教会建築の建築的特色と文化財的価値—



佐渡両津には現役で使われている東日本最古といわれるカトリック佐渡教会があります。明治20（1887）年に上棟したこの教会の建築的な特色や歴史的・文化財的価値を学び、現地見学では139年の歴史を刻んできた教会建築の空間を体感してみませんか。また、歴史的建造物の文化財指定に向けた報告書の作成方法についても解説します。

日 時 令和8年10月24日（土） 12:45～15:00（予定）

会 場 あいばーと佐渡 多目的ホール （佐渡市両津夷384-11）

カトリック佐渡教会 勉強会・現地見学会

受講料 2,000円（予定）

定 員 40名 ※定員になり次第締切ります。

申込方法 右記QRコードよりお申込できます。

詳細は<https://www.025arc.net/news/2608041.html>

申込みはこちら



詳細はこちら



こーひーブレイク

意匠デザイナーとして、住宅や店舗の空間づくりに携わる傍ら、BAR101（バル）とDOGRUNBARSIDE（ドッグラン）を運営しています。きっかけは、仕事で培ってきた「人が心地よく過ごせる空間を考える」という経験を、もっと日常の中で実践してみたいと思ったことでした。実際に運営してみると、空間は完成して終わりではなく、そこに人が集い、会話が生まれ、思い出が積み重なって初めて「場」になることを実感します。人と人、人と犬が自然につながる場所をつくることも、広い意味で建築やまちづくりにつながるのではないかな。そんな新しい視点を、これからの仕事にも活かしていきたいと思っています。

女性委員 白石 絵理（上越支部）

行政等からのお知らせ

☆浸水被害住宅の技術対策マニュアル

（日本建築士会連合会からのお知らせ）

今年も全国各地で豪雨による被害が発生しております。日本建築士会連合会では、令和7年度末に「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」を改訂しました。

いつ来るか分からない豪雨災害の備えとしてご活用ください。

詳細は<https://www.025arc.net/news/202609012.html>



☆既存建築物の増築等に係る建築基準法の運用の合理化等について（技術的助言）

（国土交通省からのお知らせ）

既存建築物の増築等に係る法の運用を合理化するため、法適合状況の判断や遡及適用の取扱いについて、「既存建築物の増築等に係る建築基準法の運用の合理化等について（技術的助言）」が発出されました。

詳細は<https://www.025arc.net/news/202609041.html>



主な会議報告

- ◆第 17 回業務執行理事会(9 月 9 日(水)) 対面
 - ①新潟県建築士会の課題と今後の取り組みについての共有
- ◆第 10 回総務委員会(9 月 8 日(火)) 対面・Zoom
 - ①財政健全化に向けたWG
- ◆第 22 回広報委員会(9 月 17 日(木)) Zoom
 - ①会報 10 月号掲載記事
- ◆第 10 回事業委員会(9 月 10 日(木)) 対面・Zoom
 - ①事業企画
- ◆第 11 回技術教育委員会(9 月 11 日(金)) 対面・Zoom
 - ①第 47 回新潟建築賞設計コンペ
- ◆第 7 回青年委員会(9 月 3 日(木)) Zoom
 - ①各支部事業報告 ②ボウリング大会 ③建築士の集い ④関ブロ理事会
- ◆第 5 回災害対策委員会(9 月 8 日(火)) 対面
 - ①被災住宅相談勉強会、懇談会の開催 ②被災建築物応急危険度判定士養成講習会、実地訓練 ③「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」(改訂版)講習会

ホームページ 会員専用ログイン情報のお知らせ

【令和 8 年 10 月 16 日～令和 8 年 11 月 15 日の会員専用ログイン情報】
ユーザー名 20261016 パスワード SABA(さば)

会 員 情 報

長寿お祝い おめでとうございます。益々のご健勝をお祈り申し上げます。
＜新 潟＞ 江口 滋 様

今月の写真～新津支部～ 「地域コミュニティを守る最後の砦」

今年も「にいつ屋台押し合いまつり」に参加してきました。新潟市秋葉区新津地域に古くから伝わる新津総鎮護堀出神社の例大祭の一幕、7 台の各町内自慢の絢爛豪華なまつり屋台を引き回す屋台押し合いまつりです。7 台の屋台全て特徴的な装飾を施し、屋台を見るだけでも貴重な経験になると思います。そんな屋台まつり、少し前まで参加者(お囃子、引手、観衆)が減少して寂しい時期がありました。しかし、近年不思議なことに若い世代の参加者の増加、国外・地域外を問わずとても増えてきている感じがします。伝統や風習、一見若い世代にとっては参加への障壁となりそうなことも、彼らなりに受入れ伝承して参加をしているように見えます。もしかしたら、伝統的なまつりに触れることで先人たちの歴史や功績をなんとなく理解し、また次の世代へ自然と繋げていく流れになりつつあるのかもしれません。特に地方での人口流出は大きな地域課題となっている中、地域コミュニティの崩壊を防ぎ、人口流出を少しでも食い止める最後の砦として、その地域に伝わる「まつり」を守っていくことが大変重要なポイントになるのではと感じる 2 日間となりました。そんな「まつり」を大切にする地域がたくさん増えたら地域課題がひとつ解決するかもしれません。

新津支部 馬場 一也

令和 8 年 10 月 1 日発行

公益社団法人新潟県建築士会 〒950-0965 新潟市中央区新光町 15-2 県公社ビル 3 階

TEL 025-378-5666 FAX 025-285-2911 E-mail kensikai@025arc.net

URL <https://www.025arc.net/>